



©Studio Ghibli

市制施行50周年を記念し、本市の名誉市民である宮崎駿氏(スタジオジブリ)に描いていただいた市のイメージキャラクターです。



ホームページ <http://www.city.koganei.lg.jp/>

モバイル(携帯電話)版 <http://www.city.koganei.lg.jp/m/index.htm>

毎月1・15日発行

世帯と人口

27.9.1 現在

世帯数 57,851 (34減) 男 58,364 (39減)

人口 117,822 (76減) 女 59,458 (37減)

※ 世帯数および人口は、住民基本台帳によるものであり、外国人住民の方を含みます。( )内は前月比

主な内容

◆お知らせ

意識調査を実施、後期高齢者医療健診等を実施、就学支度資金・修学資金貸付制度のご案内、農業絵画コンクール作品募集 ほか…2~4面

◆福祉のひろば

避難行動要支援者モデル地区事業を実施中、きらり講演会 ほか…4面

◆健康ガイド

骨粗しょう症検診、乳がん検診、女性のための健康美人教室 ほか…5面

◆催し

第3回小金井市民文化祭、2015青少年のための科学の祭典 ほか…6~8面

ごみ減量・リサイクル特集(4ページ)は中面にあります

第48回 小金井お月見のつどい

9月26日(土)・27日(日)

武蔵野の面影を色濃く残す都立小金井公園を会場にして恒例の「お月見のつどい」を開催します。

今年は特別企画として、熱気球やプラネタリウムなどが設置されるほか、ディズニーメドレーの演奏なども催されます。また、特設舞台では、郷土芸能の祭囃子や和洋音楽・舞踊が行われます。市民による演劇はシェイクスピアの「お気に召すまま」です。ご期待ください。

とき・内容 右表のとおり

ところ 江戸東京たてもの園前広場(都立小金井公園内)

その他 一部整理券が必要な催しがあります。詳しくは観光協会ホームページ(<http://koganei-kanko.jp/>)をご覧ください。

主催・問合せ先 観光協会(☎042-316-3980)



【催し物】

日程	時間	内容等
9/26(土)、27(日)	10:00~16:00	熱気球(いこいの広場)※
	11:00~17:00	プラネタリウム◆
	11:00~17:00	木工教室◆
	11:00~20:30	屋台(27日は20:00まで)
	13:00~17:00	あやとり・工作あそび・カード作り・折紙
	13:00~19:00	山野草展(27日は18:00まで)
	13:00~19:00	縁日コーナー
	14:00~18:00	野だて(27日は17:00まで)
	19:00~20:30	望遠鏡で月を見てみよう!※

※26日のみ(熱気球は、荒天の場合27日に順延)、◆27日のみ

【特設舞台】

日程	時間	内容等	
9/26(土)	13:30~14:00	大きな絵本	
	14:10~14:50	みんなで遊ぼう!	
	15:00~15:20	セレモニー	
	15:30~16:00	プロの演奏で聴くディズニーメドレー	
	16:10~16:45	小金井囃子	
	17:00~17:30	新生ふるきやらミニコンサート	
	17:50~18:30	フラメンコ	
	18:50~20:00	シェイクスピア演劇「お気に召すまま」	
	/27(日)	12:20~12:50	草笛演奏
		13:05~13:35	箏曲
13:50~14:30		新舞踊	
14:30~14:55		いつになったら・小金井音頭ほか	
15:10~15:50		めんそーれ沖繩ワールド	
16:10~16:50		貫井囃子	
17:15~17:55		ビッグバンド	
18:15~19:30		シェイクスピア演劇「お気に召すまま」	

小金井の歴史をたどるガイドツアー

9月26日(土)、27日(日)に、JR武蔵小金井駅から都立小金井公園まで、まちなか観光案内人が市北側の歴史を紹介します。

定員 各10人(当日先着順)

申込方法 当日午後1時30分にJR武蔵小金井駅改札口正面のまちなか観光案内看板前へ。

ごみゼロ大作戦にご協力ください  
持ち込んだごみはお持ち帰りください。

秋の全国交通安全運動

やまじやが走るこの街この道路

9月21日(祝)~30日(水)

9月21日(祝)から、秋の全国交通安全運動が始まります。

この運動は、交通安全の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けることを目的に毎年実施しています。

これを契機に正しい交通ルールとマナーを身につけて、自分の安全は自分で守ることを認識し、交通事故防止に努めましょう。

運動テーマ 子どもと高齢者の交通事故防止

重点事項

夕暮れ時と夜間の歩行

3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行

2 歩道は左側を通行

1 自転車は車道が原則、歩道は例外

【自転車の安全利用五則】

1 自転車は車道が原則、歩道は例外

2 二輪車の交通事故防止

2 二輪車の交通事故防止

3 飲酒運転の根絶

3 飲酒運転の根絶

4 すべての座席のシートベルトとチャイルドシート

4 安全ルールを守る

5 子どものヘルメットを着用

5 子どもはヘルメットを着用

交通事故死ゼロを目指す日

交通事故死ゼロを目指す日

記録の残る昭和43年以降、毎日、国内で交通事故による犠牲者が発生しているという状況が続いています。

記録の残る昭和43年以降、毎日、国内で交通事故による犠牲者が発生しているという状況が続いています。

そこで、交通安全に関する国民の意識を高めるため、9月30日を「交通事故死ゼロを目指す日」としました。

そこで、交通安全に関する国民の意識を高めるため、9月30日を「交通事故死ゼロを目指す日」としました。

問合せ先 小金井警察署(☎042-381-0110)、市交通対策課交通対策係(☎042-387-9850)

問合せ先 小金井警察署(☎042-381-0110)、市交通対策課交通対策係(☎042-387-9850)

休日窓口の臨時休業等およびコンビニ交付サービス停止のお知らせ

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う準備作業のため、次の業務内容を変更します。

【休日窓口の臨時休業および振り替え】

とき 10月4日(日)  
※ 開庁を予定していた子育て支援課手当助成係と納税課については、10日(土)に振り替えます。

※ 休日窓口については、一部取り扱いできない業務がありますので、詳しくは事前にお問い合わせください。

問合せ先 企画政策課企画政策係(☎042-387-9826)

【コンビニ交付サービスの停止】

とき 10月3日(土)、4日(日)  
問合せ先 市民課市民係(☎042-387-9830)

平成27年国勢調査  
インターネットでの  
回答にご協力を

9月上旬より、国勢調査のインターネット回答用の書類を調査員が配布しています。9月15日時点でお手元に書類が届いていない場合は、ご連絡ください。インターネット回答の期限は9月20日です。期限内回答をお願いします。なお、インターネットで回答されなかった世帯には、9月25日ごろから、紙の調査票を配布します。

問合せ先 国勢調査コールセンター(☎0570-0712015)午前8時~午後9時、インターネット回答用の書類がお手元にならない場合市総務課国勢調査担当(☎042-383-1215)午前9時~午後8時

# お知らせ information

## 臨時職員の登録者募集

登録された方の中から、必要に応じ、仕事を案内します。

## 職種

保育士  
業務内容 市内公立保育園での保育士業務

勤務時間 午前8時～午後5時30分の間で1日7時間30分程度

※ 勤務時間・曜日は相談に応じます。

※ 国籍は問いません。

※ 別途通勤に要する経費を条件により支給します。

※ 登録方法 所定の用紙(市ホームページからダウンロード)に必要事項を明記し、職員課(市役所本庁舎1階)にて、登録してください。

※ 提出書類 証明写真(縦4センチ×横3センチ、3か月以内に撮影したもの)1枚、保育士証の写し

※ 問合せ 職員課人事研修係 ☎042-387-9808

## お住まいの場所に住民登録はお済みですか

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)が始まるため、10月から順次、個人番号をお知らせする通知カードが、住民票の住所に送付されます。

転入・転居の届け出がお済みでない場合や住民票の住所と異なる場所に住んでいる場合は、通知が届かないことがあります。お住まいの市区町村に住民票の異動の届け出を

お願いします。

なお、建物を管理・所有する方は、住居表示板(市民課で交付)を設置し、通知カードが届きやすくなるよう、ご協力をお願いします。

問合せ 市民課市民係(市役所第二庁舎1階) ☎042-387-9830

## 意識調査を実施

〈スポーツに関する意識調査〉

市では、日常生活とスポーツ・運動との状況を今後のスポーツ振興事業へ反映させるため、意識調査を行います。対象の方へ9月上旬に調査票を郵送しました。

対象 平成27年8月1日現在18歳以上で、住民基本台帳から無作為に抽出した方2千人

問合せ 生涯学習課スポーツ振興係 ☎042-388-2462

〈(仮称)第5次男女共同参画行動計画策定に係る市民意識調査〉

市では、平成29年3月に第4次男女共同参画行動計画の計画年度が終了することに伴い、(仮称)第5次男女共同参画行動計画(平成29～32年度)を策定します。

今後の市の男女共同参画に関する取り組みを定める計画の策定資料とすることも、今後の男女共同参画施策に反映させることを目的として、9月下旬に郵送で市民意識調査を行います。

対象 平成27年9月1日現在

## ◆◆各種審議会等の開催日程◆◆ ※ 保育あり(要事前申込)

名称	とき	ところ	内容	問合せ
第1回行政財政改革市民会議	9月24日(木) 18:30～	前原暫定集会施設1階A会議室	行政財政改革の推進について	企画政策課企画政策係 ☎042-387-9826
子ども・子育て会議(※)	9月24日(木) 19:00～	市役所第二庁舎8階801会議室	平成27年度の計画の進捗状況や実施状況の評価等について	子育て支援課子育て支援係 ☎042-387-9836
保育検討協議会(※)	9月25日(金) 19:30～	市役所第二庁舎8階801会議室	保育所の設置主体に応じた現状分析および管理運営等の在り方について	保育課保育係 ☎042-387-9846
産業振興プラン策定委員会(※)	9月28日(月) 15:00～	商工会館2階大会議室	産業振興の将来像、基本方針・推進目標について	経済課産業振興係 ☎042-387-9831
公立保育園運営協議会(※)	9月28日(月) 19:30～	市民会館・萌え木ホールA会議室	公立園の現状確認と保護者が求める事業について	保育課保育係 ☎042-387-9846

在18歳以上で、住民基本台帳から無作為に抽出した方2千人

問合せ 企画政策課男女共同参画室 ☎042-387-9808

◇共通◇

返送方法 調査票の質問に回答のうえ、同封の返信用封筒に入れて返送してください。

土地現況調査にご協力を

固定資産税・都市計画税は、毎年1月1日を賦課期日と定め、この賦課期日現在の土地の現況に応じて課税しています。

今年も10～12月に、畑、宅地などのいずれであるかを判定するため、市の職員(固定資産評価補助員)が現況調査

を行います。

調査期間中、職員が敷地内に入る場合がありますが、ご理解・ご協力をお願いします。

職員は必ず職員証を携帯していただきます。ご不明な点がございましたらお問い合わせください。

問合せ 資産課課土地係 ☎042-387-9821

委員選任結果

公募委員選考基準等により、次の方々を委員に選任しました。

子ども・子育て会議委員

▽布谷美幸さん(公募市民)

問合せ 子育て支援課子育て支援係 ☎042-387-9833

## 〈社会教育委員〉

▽小山田佳代さん、佐野郁藏さん、原田隆司さん(いずれも公募市民)

問合せ 生涯学習課生涯学習係 ☎042-387-9807

## 〈公民館運営審議会委員〉

▽山田重信さん、菅沼七三雄さん、川口亞子さん(いずれも公募市民)

問合せ 公民館本館 ☎042-383-1184

## 〈公民館企画実行委員〉

公民館企画実行委員選出要綱等により、次の方を委員に選任しました。

▽原島茂さん(本町分館)

問合せ 公民館本館 ☎042-383-1184

## ご相談ください

法律巡回相談

弁護士会多摩支部・法テラス多摩共催の弁護士による法律巡回相談を行います。

とき 10月26日(月) 午後3時～4時

## 75歳以上の方等の後期高齢者医療健診等を実施

9月15日(火)から、75歳以上の方等の後期高齢者医療健診等を実施します。

健診項目は表1のとおりです。

受診期間は9月15日～平成28年1月30日です。受診に必要な受診券、結果通知票、健診の手引等は、すでに発送しました。

後期高齢者医療健診

後期高齢者医療制度加入者の方の生活習慣病の早期発見が目的です。

後期高齢者医療健診(独自健康診査)

後期高齢者医療健診の上乗せ項目として、希望者に対し、

後期高齢者医療健診

表1 健診項目一覧

後期高齢者医療健診の健診項目	
【基本的な健診項目】	
▷ 質問事項(問診票)	▷ 身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)
▷ 身体診察、血圧測定	▷ 血液検査(中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール)
▷ 肝機能検査(GOT、GPT、γ-GTP)	▷ 血糖検査(空腹時血糖およびHbA1C)
▷ 尿検査(尿糖、尿蛋白)	
フォロー健診(独自健診)の健診項目	
【内科項目】	
▷ 胸部レントゲン	▷ 心電図検査
▷ 生化学検査(尿酸、クレアチニン)	▷ 血液検査(白血球、赤血球、血色素、ヘマトクリット)
【眼科項目】	
▷ 内科健診の結果、医師の判断により実施	
▷ 眼底検査、眼底撮影、視力検査、眼圧測定	

対象は、平成27年度中に75歳以上になる方等です。(6か月以上の長期入院、老人施設等に入所の方を除く)

また、同じ年度内に同健診を受けた場合は、人間ドック補助の対象となりませんので、ご注意ください。

問合せ 保険年金課高齢者医療係 ☎042-387-9834

1時30分～4時40分  
ところ 市役所第二庁舎1階市民相談室

定員 5人(申込順。1人30分)

申込 9月16日から、電話または直接、広報秘書課広聴係(市役所第二庁舎1階) ☎042-387-9818へ。

## 都市計画案の縦覧および意見書の受け付け

市では、次の都市計画案について縦覧を行います。また、住民および利害関係のある方

の意見書を受け付けます。

表2の医療機関で受診できない場合は、特定健診受診後、その結果を持参し、表2の医療機関でフォロー健診を受診できます。

問合せ 健康課健康係 ☎042-321-1240

縦覧・意見書受付期間 10月1日(木)～15日(木)

意見書受付 住所・氏名・意見を明記し、直接、郵送(必着)、ファクスまたはEメールで都市計画課へ。

縦覧場所・問合せ 都市計画課都市計画係(T184-850)

4住所不要・市役所第二庁舎5階 ☎042-387-9859 FAX 042-386-2619 ☎s060199@koganai-sh.jp

表2 健診契約医療機関一覧

町名	医療機関名	電話番号
東町	武蔵野中央病院	0422-31-1231
	菊地脳神経外科・整形外科	0422-31-1220
	新こがねい呼吸器内科	042-380-9080
	松本内科医院	042-384-0847
	さいとう医院	042-380-5510
	篠田医院	042-381-3122
	東小金井さくらクリニック	042-382-3888
梶野町	東小金井クリニック	0422-56-8630
	久滋医院	042-383-2078
	くろだ内科医院	0422-53-5666
	大見医院	042-385-2272
	かわべ内科クリニック	042-401-1860
	待山医院	042-384-5421
	山崎内科医院	042-381-1462
緑町	伊東内科医院	042-383-3966
	石川クリニック	042-386-3386
	宮本内科医院	042-381-2219
	小沢医院	042-381-8433
	前原診療所	042-381-1702
	野村医院	042-381-0987
	クリニック西のくぼ	042-384-3777
本町	和田クリニック	042-381-1112
	小金井太陽病院	042-383-5511
	佐藤クリニック	042-381-2080
	むさし小金井診療所	042-382-9111
	はぎクリニック	042-387-1603
	浅沼整形外科	042-381-2606
	丸茂医院	042-383-2232
	小松外科胃腸科	042-381-3346
	友利内科クリニック	042-385-7101
	清水医院	042-384-1212
	竹馬ビルクリニック	042-384-3461
	武蔵小金井クリニック	042-384-0080
	加藤内科	042-384-3881
	ひらた循環器クリニック	042-401-6157
共立診療所	042-383-5111	
桜町	小金井つるかめクリニック	042-386-3737
	桜町病院	042-383-4111
	小金井橋さくらクリニック	042-382-5101
貫井北町	くろだ内科クリニック	042-386-7288
	若松医院	042-381-6768
貫井南町	竹田内科クリニック	042-381-6627

市愛育手当の支給

9月期分は4〜9月分  
振込日 9月30日(水)

振込日以降、通帳でお確かめください。金融機関によっては2・3日遅れることがあります。

次の場合はご連絡ください。▽振込日以降、7日を過ぎて振り込まない場合▽指定口座を変更した場合  
問合せ 子育て支援課手当助成係(☎042-387-9839)

父親講座

あそびを知ると  
子どもがわかる!?

とき 10月24日(土) 午前10時30分〜正午  
ところ 保健センター1階大会議室

講師 松田景子さん(臨床発達心理士)

対象 0〜3歳の乳幼児の父親

定員 15人(申込順)

その他 保育あり(要事前申込)

申込 9月15日から、電話または直接、子ども家庭支援センター(☎042-321-3141〜月曜・日曜を除く)へ。

市立わかたけ保育園  
離乳食試食会

とき 10月6日(火) 午前10時30分〜11時30分

対象 おおむね6か月以上の離乳食を食べているお子さんと保護者

定員 6組(申込順)

費用 200円(1食分を親子で試食)

その他 宗教食、アレルギー食などの配慮食はできません。

申込 9月15日から、電話で同保育園(☎042-383-1118)へ。

子ども家庭支援センター

〈エンジェル教室〉

リズム遊び、離乳食の話、同じ地域の方との交流等を通じて育児を学びます。

とき 10月8日(木)、22日(木) 午前10時〜11時30分

ところ 保健センター

対象 4〜5か月児と保護者

申込方法 電話または直接、子ども家庭支援センターへ。

〈カルガモ教室〉

親子の触れ合い遊びや親同士の交流を通じ、子どもへのかかわり方を学びます。

とき 10月28日、11月25日、12月16日、いずれも水曜

電話または直接、子ども家庭支援センターへ。

子ども家庭支援センター

〈赤ちゃんの集まり〉

助産師さんをお話ししませんか。

とき 10月29日(木) 午後2時〜3時

ところ 小金井 宮地楽器ホール(小金井市民交流センター) 練習室2・3

対象 0歳児と保護者

定員 15組(多数抽選)

申込方法 10月13日までに、電話または直接、子ども家庭支援センターへ。

ひとり親家庭の皆さんへ

就学支度資金・修学資金  
貸付制度のご案内

ひとり親家庭のお子さんが就学する際の無利子の資金貸付制度(東京都母子及び父子福祉資金)です。就学支度資金(表1)は入学費用として、修学資金(表2)は卒業まで

表1 就学支度資金

Table with 4 columns: 貸付限度額, 据置期間, 償還期間, 対象. Rows include elementary, middle, and high school students.

※ 所得税非課税世帯の方に限る。

表2 修学資金の学校・学年別貸付限度額 (月額、単位:円)

Table with 5 columns: 学校種別等, 通学区分, 1〜3年, 4・5年, 備考. Rows include high school, vocational school, and university.

共通

問合せ 子ども家庭支援センター(☎042-321-3141) 月曜・日曜を除く

子どもの笑顔をみんなで守る虐待かな?と思ったら(通告・相談)

連絡は匿名で行うことも可能です。連絡先や連絡内容に関する秘密は守られます。

子ども家庭支援センター(相談窓口)

☎042-321-3146 月曜〜土曜 午前9時〜午後5時

▽児童相談所全国共通ダイヤル(緊急時) ☎189

※ お近くの児童相談所にながります。

※ ☎189がつかない場合は、☎0570-0641-000へ。



詳細はお問い合わせいただくか、公立小・中学校に配布している「毎月のだより」、市ホームページをご覧ください。

各館共通

困り未就学児対象(保護者同伴)

四小中学生対象

田中中学生対象

高小中学生世代対象

共通休館日

日曜日、12日(祝)、31日(土)

じどうかんフェスティバル2015に遊びに来ませんか

31日(土) 午前11時〜午後4時、第三小学校体育館で子どもたちが主体で運営します。

各児童館アースでの展示やゲーム、バンド演奏等を実施。今月のおもちや病院 東児童館

館7日(水)。緑児童館13日(火)。貫井南児童館21日(水)。いずれも午前10時〜午後1時、1件100円

本町児童館

☎042-383-1176

乳幼児のつどい 毎週月曜日は0〜2歳児交流会。毎週水曜日は1歳児交流会。28日は誕生日会。毎週木曜日は0歳児交流会。22日はわらべうた講座。29日は誕生日会。いずれも午前10時〜午後2時。交流会は正午まで。10日(土)はお父さんと遊ぼう。

午前10時から乳児ふれあい遊び。午前11時30分から1歳以上の歌・音・身体遊び。午前10時〜正午。

緑日でもごきげんよう劇場! 大きな絵本の読み聞かせ 24日(土) 午前11時から

東児童館

☎042-383-1177

常設子育てひろば 月曜〜土曜 午前10時〜午後4時。5日(月)は誕生日会、会食参加70円。7日(水)はおはなし会。9日(金)はリサイク。10日(土)はおどろきおもいっしょ。19日(月)は出張ひろば、栗山公園、雨天中止。19日(月)は工作。20日(火)は手遊び。30日(金)は茶房、30円。いずれも午前11時から。14日(水)は名札講習会、100円、午前10時から、10人(多数抽選)、9月15日〜29日に申し込み(電話可)。26日(月)はリズム遊び。午前10時30分〜午後2時。

赤ちゃんと遊ぼう 10日(土) 午前10時30分〜午後4時。赤ちゃんと遊びたい中・高校生世代、15人(申込順)、9月15日から申し込み(電話可)。

わくわくキッズ 19日(月) 午後3時30分〜午後5時。あきびんでハロウィン工作、幼児・小学生3年生、15人(多数抽選)、9月15日から申し込み(電話可)。

おはなし会 22日(木) 午後3時30分〜午後4時。専門相談事業 27日(火) 思春期相談。16日(金) 子育て相談。いずれも午前10時〜午後2時(随時受付)。

中高生世代あつまれ!! 『ぶれいすHIGAJI』 田園 毎週水曜 午後6時〜8時。21日はひがし食堂②、チンジャオロース丼&わかめスープ、100円

おはなし会 22日(木) 午後3時30分〜午後4時。専門相談事業 27日(火) 思春期相談。16日(金) 子育て相談。いずれも午前10時〜午後2時(随時受付)。

中高生世代あつまれ!! 『ぶれいすHIGAJI』 田園 毎週水曜 午後6時〜8時。21日はひがし食堂②、チンジャオロース丼&わかめスープ、100円

おはなし会 22日(木) 午後3時30分〜午後4時。専門相談事業 27日(火) 思春期相談。16日(金) 子育て相談。いずれも午前10時〜午後2時(随時受付)。

中高生世代あつまれ!! 『ぶれいすHIGAJI』 田園 毎週水曜 午後6時〜8時。21日はひがし食堂②、チンジャオロース丼&わかめスープ、100円

おはなし会 22日(木) 午後3時30分〜午後4時。専門相談事業 27日(火) 思春期相談。16日(金) 子育て相談。いずれも午前10時〜午後2時(随時受付)。

中高生世代あつまれ!! 『ぶれいすHIGAJI』 田園 毎週水曜 午後6時〜8時。21日はひがし食堂②、チンジャオロース丼&わかめスープ、100円

おはなし会 22日(木) 午後3時30分〜午後4時。専門相談事業 27日(火) 思春期相談。16日(金) 子育て相談。いずれも午前10時〜午後2時(随時受付)。

おはなし会 22日(木) 午後3時30分〜午後4時。専門相談事業 27日(火) 思春期相談。16日(金) 子育て相談。いずれも午前10時〜午後2時(随時受付)。

おはなし会 22日(木) 午後3時30分〜午後4時。専門相談事業 27日(火) 思春期相談。16日(金) 子育て相談。いずれも午前10時〜午後2時(随時受付)。

日は0〜2歳のリースペース、毎週水曜日は0歳児交流会、21日は離乳食講習会、けんちん汁、10人(申込順)、100円、9月16日から申し込み(電話可)。19日(月)、26日(月)は1歳児交流会、19日はフェルトの名刺講習会、5人(多数抽選)、9月16日〜29日に申し込み(電話可)、26日は誕生日会と昼食会、煮込みうどん、刻み野菜ゆでうどん1玉、食器、100円を午前11時までに持参。いずれも午前10時30分〜午後2時。

キッズ・クッキング 19日(月) 午後3時から、わくわくハロウィンスイーツ作り、3〜5歳児、10組(多数抽選)、150円、9月29日までに申し込み(電話可)。

中・高校生世代のスペース@ヌクイ田園 9日(金)、16日(金) 午後4時〜8時 フリースペース、9日は児童館卓球世界大会、16日はゴーストハンティング4のボランティア説明会、いずれも午後5時30分〜午後7時。

バンドスタジオ貸出 田園グループ、個人いずれも可、要事前申込(電話可)。

サタデイ・スクエア田園 土曜日に育成室をグループ貸出、要事前申込(電話可)。

このほのサロン(乳幼児のつどい) 月曜〜金曜 午前10時〜午後3時、乳幼児と保護者のフリースペース。毎週水曜日は1歳児以上あそぼうよ。14日は幼児食講習会、炒め納豆丼、10人(申込順)、150円、保育あり。9月16日から申し込み(電話可)。28日は誕生日会、午前11時30分〜午後1時。毎週木曜日は0歳児ひよこ。1日はベビーマッサージ体験講座、15人(申込順)、9月17日から申し込み(電話可)。午前10時30分〜午後22日は離乳食講習会、一般食からのとりわけシリーズ、けんちん汁、10人(申込順)、100円、保育あり、9月24日から申し込み(電話可)。交流会と講習会はいずれも午前10時〜正午

パバもおいでよ 24日(土) 午前10時〜正午

おはなしのとびら 8日(木)、22日(木) 午後3時30分〜午後4時

ロビンソンクラブ 26日(月) 午後3時30分〜午後4時

ロウインパーティ、3歳〜小学校3年生、30人(申込順)、100円、9月17日から申し込み(電話可)

学童保育所 子育てひろば

乳幼児および保護者の相互交流のため、学童保育所を居場所として提供しています。

とき 毎週月曜・火曜・金曜 午前10時30分〜午後0時45分。

※ 12月22日(火)〜29日(火)は実施しません。さくらなみ・さわらび学童保育所は10月5日(月)、あかね学童保育所は10月5日(月)と12月21日(月)は実施しません。みなみ学童保育所は休止中です。

ところ・問合せ 各学童保育所(☎042-383-1118)へ

学童保育所  
子育てひろば

乳幼児および保護者の相互交流のため、学童保育所を居場所として提供しています。

とき 毎週月曜・火曜・金曜 午前10時30分〜午後0時45分。

※ 12月22日(火)〜29日(火)は実施しません。さくらなみ・さわらび学童保育所は10月5日(月)、あかね学童保育所は10月5日(月)と12月21日(月)は実施しません。みなみ学童保育所は休止中です。

ところ・問合せ 各学童保育所(☎042-383-1118)へ

学童保育所(☎042-383-1118)へ

学童保育所(☎042-383-1118)へ

学童保育所(☎042-383-1118)へ

学童保育所(☎042-383-1118)へ

### 10月1日も 滄浪泉園を 無料開放

滄浪泉園は、9月30日（水）まで夏季特別無料開放中ですが、10月1日（木）も、市制記念日および滄浪泉園の開園記念日のため、無料で開放します。

**開園時間** 火曜日を除く午前9時～午後5時（入園は4時30分まで）  
**問合先** 環境政策課緑と公園係（☎042-387-9860）

### 乳幼児医療証・義務教育就学児医療証を更新

乳幼児医療証・義務教育就学児医療証を更新し、新しい医療証（淡いオレンジ色）を10月1日までに郵送します。医療証が届かない場合は、係までご連絡ください。

**古い医療証（若草色）は、10月1日以降使用できません。**直接、子育て支援課の回収箱または郵送で返却してください。

なお、所得制限超過等で消滅になった方には、医療費助成受給資格消滅通知書を10月上旬に郵送します。

**問合先** 子育て支援課手当助成係（〒104-8504住所不要・市役所第二庁舎3階☎042-387-9839）

### 農業祭の農業絵画コンクール作品募集

**テーマ** 身近にある農業や農産物（畑、野菜、植木など）

**応募資格** 小学生

**応募条件** ▽8つ切りサイズの画用紙に、絵の具、クレヨン、色鉛筆等を使用 ▽1人1作品

**入賞** 市長賞・議長賞・JA

東京むさし組合長賞各1点、金賞6点、銀賞9点、銅賞12点（各賞とも賞状と副賞を授与）

**作品の扱い** ▽入賞者には11月上旬に通知し、11月14日、15日の農業祭で展示します。▽応募作品の使用権は主催団体等に帰属します。▽応募作品は返却しません。

**応募用紙配布場所** 経済課（市役所第二庁舎4階）で配布するほか、市ホームページからダウンロードできます。

**主催** 農業振興連合会  
**応募方法** 10月7日（必着）までに、応募用紙を作品の裏面にはり、郵送または直接、経済課産業振興係へ。

**問合先** 経済課産業振興係（〒104-8504住所不要☎042-387-9882）

### リサイクル事業所 感謝セール

**とき** 9月27日（日）午前9時～午後4時  
**問合先** リサイクル事業所（☎042-382-7771）

### 立候補を予定している方へ 市長選挙の説明会を開催

任期満了による市長選挙は、12月13日（日）に行われます。

この選挙の立候補届出等に関する説明会を開催します。立候補を予定している方は、ご出席ください。

なお、代理の方が出席することもできます。

**とき** 10月23日（金）午後2時から

**ところ** 市役所第二庁舎8階801会議室

**その他** 印鑑をご持参ください。

**問合先** 選挙管理委員会事務局（☎042-387-9881）

## 福祉のひろば

### 災害時要配慮者名簿を9月1日付けで更新

市では、災害に備えて75歳以上の高齢者や障害者手帳をお持ちの登録対象者の名簿を作成・管理しています。

**登録対象者** 市内在住で、次のいずれかに該当する方

- ▽ 75歳以上のひとり暮らしの方および75歳以上の高齢者のみの世帯の方等で、民生委員・児童委員が行う高齢者地域福祉ネットワークに登録している方
- ▽ 要介護認定で要介護3～5の方
- ▽ 身体障害者手帳1・2級の方
- ▽ 愛の手帳1・2度の方
- ▽ 精神障害者保健福祉手帳1・2級の方

右記に準ずる状態の方で、市に申請を行った方

### 避難行動要支援者名簿（ひんぎん）

市では、災害時要配慮者名簿登録者の中で、災害時に自力で避難することが難しく、家族等の支援を受けられない方を「避難行動要支援者」とし、同支援者名簿を作成しています。

同支援者名簿の作成にあたり、9月16日（水）から、約2か月間、民生委員が災害時要配慮者名簿の登録対象者宅を訪問し、特に災害時の支援が必要と認められた方を同支援者名簿に登録しています。なお、登録対象者のうち、昨年度までに対象となり訪問を受

けた方は、今回訪問しませんでした。

同支援者名簿は、災害に備えた地域の協力的体制づくりのために必要な情報として、市の関係部署、消防署、民生委員・児童委員等関係機関と共有しています。

**登録申請** 登録対象者に準ずる状態の方で登録を希望する方は、地域福祉課へご連絡ください。調査を行い、特に災害時の支援が必要と認められる場合は、名簿に登録します。

**削除申出** 登録対象者の方で、登録を希望しない場合は、登録の削除の申し出をしてください。

**問合先** 地域福祉課地域福祉係（☎042-387-9915）

### 避難行動要支援者 モデル地区事業を実施中

市では、災害が発生した際に自力で避難が困難な高齢者や障がいのある方など「避難行動要支援者」に対して、地域の皆さんに「支援者」になっていただき、見守りや安否確認、避難支援の体制を整備して、安心して暮らせるまちづくりをめざすため、避難行動要支援者支援事業を実施しています。

地域の皆さんのご協力をお願いします。

**事業の概要**  
▽ 災害時要配慮者名簿作成および調査Ⅱ名簿対象者を民生委員が個別訪問し、実情調査を実施  
▽ 避難行動要支援者名簿作成および共有Ⅱ民生委員の調査をもとに避難行動支援

を要する人を名簿登録。市役所内関係部署、消防署、警察署、民生委員等で名簿を共有

※ 施設入所されている方は対象となりません。

### モデル地区事業

▽ 避難行動要支援者支援の協定締結および名簿情報の共有Ⅱ市とモデル地区を実施する自治会等において協定を結び、本人同意をいただいた方について、自治会等と名簿情報の共有

※ モデル地区によって、支援の仕方は異なります。

▽ 支援者の特定Ⅱ自治会・自主防災会等のご協力をいただき、要支援者を支援する人（支援者）を特定

▽ 支援者と要支援者本人等で、要支援者の基本的な事項、特有の状況、かかりつけ医や緊急連絡先、留意事項など安否確認や避難支援に必要な情報を記載した個別支援プランを作成Ⅱプランは、要支援者、支援者、自治会、市、民生委員等で共有

### モデル地区

現在、モデル地区にご協力いただいている自治会、自主防災会等は次のとおりです。  
▽ 貫井南町東自治会・自主防災会  
▽ 小金井貫井住宅自治会  
▽ 貫井南町西自治会・自主防災会  
▽ 弁天通り自治会  
▽ 貫井坂下中組自治会  
▽ 貫井南町中自主防災会

**問合先** 地域福祉課地域福祉係（☎042-387-9915）

### 民生委員による高齢者（75歳・80歳）訪問

高齢者の実態を把握し、必要に応じて近隣協力者等が見守る支援のネットワークを組

み、地域での高齢者に対する福祉協力的体制の整備を目的としています。

民生委員が対象年齢者宅を訪問して、ひとり暮らしの方等、見守り支援が必要な方には、ご本人の意思を確認のうえ個人票を作成しています。（すでに個人票を作成している方は除きます）

今回、民生委員が訪問しない方でも、不安のある方は介護福祉課にご連絡ください。民生委員には守秘義務があるため個人情報を守られます。安心してご相談ください。

**期間** 9月16日（水）から約1か月間  
**対象** ▽昭和14年9月16日～15年9月15日に生まれた方  
▽昭和9年9月16日～10年9月15日に生まれた方  
▽平成26年9月1日～27年8月31日に転入した方、昭和14年9月1日以前に生まれた方

**問合先** 介護福祉課包括支援係（☎042-387-9845）

### まなぶ・語る・つながる 家族の会

福祉用具や紙おむつなどについて一緒に学びませんか。なお、介護が必要な方がいて、参加が難しい方はご相談ください。

**とき** 10月3日（土）午後1時～3時  
**ところ** 小金井ひがし地域包括支援センター

**定員** 15人（申込順。介護者を優先）  
**申込** 9月15日から、同センター（☎042-386-6514）へ。

### 家族介護教室 認知症の人への対応について学んでみませんか

認知症の方を介護している家族同士、悩みや不安を語り

合いませんか。  
**とき** 10月14日（水）午後1時～3時  
**ところ** 前原暫定集会施設A会議室

**講師** 五島シズさん（認知症介護研究・研修東京センター客員上級研究員）

**対象** 認知症の家族を介護している方  
**定員** 20人（申込順）  
**申込** 9月15日から、緑寿園ケアセンター（☎042-402-1206）へ。

### 元気あんずクラブ 10月からの利用者募集

腰やひざの痛み、体力低下の予防、健康増進のために、体操などを理学療法士が指導します。また、管理栄養士による栄養指導も実施します。

**とき** 10月2日～12月25日の毎週金曜日午前10時～正午  
**ところ** 小金井あんず苑（前原町5-3-24）  
**対象** 市内在住で65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方（初めての参加者優先）

**定員** 15人（多数抽選）  
**申込** 9月30日までに、電話で小金井あんず苑（☎042-388-7511）へ。

### おとしより無料入浴デー

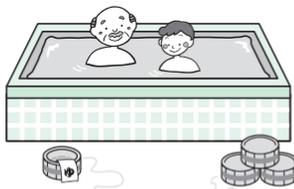
おふろ屋さんのご協力により、高齢者の健康保持や児童との交流・憩いの場として、「敬老湯」を実施します。

大きなおふろでのんびりと、子どもたちと一緒に楽しむひとときをお過ごしください。

**とき** 9月21日（祝）午後4時～11時  
**ところ** めぐい湯（貫井北町3-4-14）

**対象** 市内在住の65歳以上の方と小学生以下の方  
**その他** ご利用の際は、当日、浴場に口頭で必ず申し出ていただきます。

**問合先** 介護福祉課高齢福祉係（☎042-387-9843）



### 児童発達支援センター「きらり」講演会

**とき** 10月8日（木）午前10時～正午  
**ところ** 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック3階研修室（東町4-44-19）

**内容** 発達に偏りがある子どもの食事と口腔ケアについて  
**講師** 菊谷武さん（同クリニック院長）、水上美樹さん（同クリニック歯科衛生士）  
**対象** 市内在住・在勤・在学の方  
**定員** 60人（申込順）

**その他** 保育あり（9月30日までに要事前申込）  
**申込** 9月15日から、電話、ファクス、Eメールまたは直接、同センター（☎042-221-6011/550 FAX 042-2160-11564 ✉kirari4@group-kagawa.com）へ。





**健康ガイド**

健康課健康係 (☎042-321-1240)

◆健康課(保健センター)  
(貫井北町5-18-18)

◆福祉会館5階(保健会場)  
(中町4-15-14)

**骨粗しょう症検診**

節目年齢の女性の方を対象に、骨粗しょう症検診を無料で実施します。

**とき** 11月14日(土) 午前8時30分～午後5時(正午～午後1時を除く)

**ところ** 保健センター

**対象** 昭和20・25・30・35・40・45・50・55年生まれの女性の方

※ X線検査のため、妊娠中の方は受診できません。

**定員** 200人(多数抽選)

**その他** 検診の結果、指導が必要な方を対象に、後日骨粗しょう症予防教室を実施します。

**申込** 9月28日(必着)までに、郵送(1人1通)で「骨粗しょう症検診申込」・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・年齢・電話番号を明記し、健康課(〒184-0001 5貫井北町5-18-18)へ。

**健康講演会**

**骨粗鬆症の診断と治療**

**とき** 10月24日(土) 午後4時～5時30分

**ところ** 市医師会館3階

**講師** 天野秀介さん(市医師会会員)

**申込方法** 当日直接会場へ。問合先 健康課

**乳がん検診**

女性スタッフによるマンモグラフィおよび視診・触診の併用検査です。

**とき** 11月26日(木)～30日(月) 午前9時～11時30分

午後1時～3時30分(29日を除く)

除く)

**ところ** 保健センター

**対象** 平成28年3月31日現在40歳以上の女性で、平成26年4月以降に市の乳がん検診を受診していない方。なお、次の方は受診できません。

▽現在授乳中、妊娠中、断乳後6か月以内の方

▽乳房疾患で治療中、経過観察中、手術後の方

▽マッスルに立つことが難しい方

▽心臓にペースメーカーを装着している方

▽豊胸手術をした方

**定員** 200人(多数抽選)

**費用** 2千円(受診時納入)

※ 生活保護世帯の方は、減免制度がありますので、生活保護受給証明書を持参してください。

**その他** ▽検診時間の指定はできません。▽希望が集中した場合、別の検診日をご案内することもあります。

**申込** 9月28日(必着)までに、郵送(1人1通)で「保健センター乳がん検診希望」・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号・受診希望日(3つまで。午前・午後の希望)を明記し、健康課(〒184-0001 5貫井北町5-18-18)へ。

**女性のための健康美人教室**

毎日の少しの心がけが生活習慣を改善します。女性の体の変化や更年期の正しい知識を身につけて、健康に輝き続けるコツを学びましょう。

**とき** 10月26日(月)、11月6日(金) 午後1時30分～

4時30分(全2回)

**各種事業案内**

内容	とき	ところ	問合先
乳幼児健康相談(のびのび広場相談)	10月6日(火) 13:30~15:30	婦人会館	健康課
	10月7日(水) 13:30~15:30	公民館貫井南分館	
	10月21日(水) 13:30~15:30	公民館東分館	
	10月27日(火) 13:30~15:30	福祉会館	
	▷助産師=10月8日(木)、22日(木) ▷保健師=10月1日(木)、15日(木) いずれも 9:30~11:30	保健センター	
歯科健康相談(歯科医師)	10月27日(火) 13:30~14:30	〃	[担当医] 藤墳
成人健康相談(医師・保健師)	10月9日(金) 13:30~15:30	福祉会館5階	保健師のみ
	10月23日(金) 13:30~15:30	公民館東分館	[担当医] 浅沼(整形外科)、梅澤(眼科)
栄養相談(管理栄養士)	10月16日(金) 13:30~15:30	保健センター	▷食生活で気になることや食事療法、離乳食など ▷要予約 ▷別の日程を希望の方は、ご相談ください。

※ 保健師・管理栄養士・歯科衛生士による電話相談は随時受け付けます。

**3回食への進め方**

**とき** 10月23日(金) 午後2時～3時30分

**ところ** 福祉会館5階

**内容** 管理栄養士・歯科衛生士による講義、試食など

**対象** おおむね8～11か月児の保護者

**定員** 18人(申込順)

**その他** 母子同室です。子ども連れの方は、申込時にお伝えください。

**申込** 9月15日から、電話で健康課へ。



**BCG接種**

**とき** 10月1日(木)、15日(木) 午前9時30分～10時45分

**ところ** 保健センター

**対象** 1歳未満の乳児(標準的な接種年齢は、5か月～8か月未満)

**注意事項** 前日の夜から接種する腕(左腕)への塗り薬は控えてください。

**問合先** 健康課

**10月の乳幼児・産婦健康診査**

左表のとおり実施します。対象の方には、案内状を郵送しますので、届かない方は、ご連絡ください。

**問合先** 健康課

健康診査名	とき	対象
3～4か月児・産婦健康診査	10/1(木)	平成27年6月生まれの乳児と母親
	/15(木)	
1歳6か月児健康診査	10/6(火)	平成26年3月生まれの幼児
	/20(火)	
3歳児健康診査	10/14(水)	平成24年9月生まれの幼児
	/28(水)	

**10月の相談日**

相談名	とき	ところ・問合先	相談名	とき	ところ・問合先	
市民相談	月曜～金曜日(市役所執務時間内)	広報秘書課広聴係(市役所第二庁舎1階 ☎042-387-9818)	高齢者介護相談	月曜～土曜日 午前9時～午後5時30分	▷小金井きた地域包括支援センター(桜町1-9-5 ☎042-388-2440)	
外国人相談(English)	10月20日 October 20 午前10時～正午 10:00am-12:00am	▷ところ=市民相談室 ▷予約が必要です。	高齢者向け住宅改修相談	火曜日=小金井ひがし地域包括支援センター	▷小金井みなみ地域包括支援センター(前原町5-3-24 ☎042-388-8400)	
法律相談	10月1・6・8・13・15・20・22・27・29日 午前9時～正午	▷法律相談、交通事故相談、外国人相談は、9月16日から、直接または電話で受け付け。法律相談は各日とも6人		第2木曜日=小金井みなみ地域包括支援センター	▷小金井ひがし地域包括支援センター(中町2-15-25 ☎042-386-6514)	
税務相談	10月14・28日	▷その他の相談は、相談日の当日午前9時～正午に、直接または電話で受け付け		第4木曜日=小金井きた地域包括支援センター	▷小金井にし地域包括支援センター(貫井北町2-5-5 ☎042-386-7373)	
人権・身の上相談	10月19日			▷広報秘書課広聴係(☎042-387-9818)へ予約してください。	※ 電話で各地域包括支援センターへ予約してください。	
建築・登記・表示登記相談	10月7日	▷ところ=市民相談室 ▷企画政策課男女共同参画室(☎042-387-9853)へ予約してください。		木造住宅耐震相談	第2木曜日 午後1時30分～4時30分	まちづくり推進課住宅係(市役所第二庁舎5階 ☎042-387-9861)へ1週間前までに予約してください。
行政相談	10月15日		▷子育て支援課(市役所第二庁舎3階 ☎042-387-9836)	シルバー人材センター入会相談	第1・2木曜日 午前10時～正午(午前10時までに来所の方)	シルバー人材センター(貫井北町1-8-21 ☎042-383-6141)
相続等暮らしの書類作成相談	10月21日			福祉機器相談	月曜～金曜日(第1・3火曜日を除く) 午前9時～午後4時	ふれ愛センター(福祉会館1階 ☎042-387-1234)
交通事故相談	10月13日	教育相談	福祉サービス苦情相談	水曜日午後1時～5時	福祉オンブズマン事務局(福祉会館2階 ☎042-383-1225)へ予約してください。	
女性総合相談(夫婦・家族・人間関係)	10月2・9・16・23・30日 午後1時30分～4時30分 ※ 保育あり(1歳以上の未就学児。1か月前までに要事前申込)	経済課(市役所第二庁舎4階 ☎042-384-4999)	ひきこもり相談	第2土曜日 午前10時～午後1時	▷ボランティア・市民活動センター(福祉会館2階相談室 ☎042-387-0011) ▷予約制(1日2組まで)	
母子(ひとり親)・女性相談	月曜～金曜日(市役所執務時間内)	労働相談情報センター国分寺事務所(国分寺市南町3-22-10 ☎042-321-6110)	生活困窮者自立相談	月曜～金曜日 午前8時30分～午後5時	自立相談サポートセンター(福祉会館4階 ☎042-386-0295)	

お気軽にご相談ください

# 情報ア・ラ・カルト

このコーナーでは、市民グループなどの催し物等を紹介します。事業の実施内容に市および教育委員会は携わっていませんので、ご不明な点は、主催者にお問い合わせください。（掲載内容についての責任は主催者側にさせていただきます）

## 後援事業

掲載を希望する団体は、後援申請を行った担当課に記載方法・締切日などを確認してください。

## 催し・講座

- 第38回小金井カメラクラブ写真展 9月21日(祝)～27日(日)午前10時～午後6時(21日は午後1時から、27日は午後5時まで) / 小金井 宮地楽器ホール市民ギャラリー / 写真家の比留間和也さんと会員10人が撮りためたテーマ作品「空」と自由作品、合計45点を展示します。 / 同クラブ・橋田 ☎042-301-3791
- 水彩画「彩友会」 9月24日(木)～28日(月)午前10時～午後6時(24日は正午から) / 小金井 宮地楽器ホールマルチパーパススペース / 男性4人、女性6人による水彩画(静物、風景等) / 大井 ☎042-316-5961
- 学習会「中学生が進路を選ぶときの手がかりに—都立・私立高校の特色と受験のこと等について」 9月26日(土) = 宮崎真由美さん(都立東久留米総合高等学校教諭)、10月3日(土) = 鴨志田勇さん(私立藤村女子高等学校教諭) / いずれも午後2時～4時30分 / 福祉会館3階生活室 / 20人(当日先着順) / 500円 / 高校問題小金井の会・菅野 ☎0422-31-9947 = 午後7時以降
- 多摩の大恩人川崎平右衛門を歩こう 9月27日(日)府中市大國魂神社随神門前午前9時集合(荒天中止) / 100人(申込順) / 大人1,000円、高校生以下500円 / 申し込みは、電話でNPO法人むさしの歩こう会・金子 ☎090-4953-8311
- TheEggTreeHouseグリーンケア 9月27日、10月25日、11月22日、12月27日、いずれも日曜日午後2時～4時 / 真蔵院十住堂(都立小金井公園入口付近) / 大切な人、身近な人を亡くした方々の交流の場です。 / 5歳以上のお子さんとお保護者 / 10組(申込順) / 無料 / 9月15日から、電話またはEメールで(一社)エッグツリーハウス ☎03-3867-6791 ☒egg.tree.house@gmail.com

- 「法の日」無料相談 10月1日(木)午後1時～4時 / 東京法務局府中支局1階ロビー、会議室(府中市新町2-44) / 土地・建物の調査、測量、境界問題および不動産の表示登記の相談 / 当日直接会場へ。 / 東京土地家屋調査士会府中支部 ☎042-326-6939
- 外国人のための無料専門家相談会 10月4日(日)午後0時30分～3時30分 / 国分寺労政会館(JR国分寺駅南口徒歩5分) / ビザ、結婚、労働等の問題を弁護士、行政書士、社会保険労務士、教育相談員等がボランティアスタッフと協力して通訳を介し問題を解決へと導きます。 / 外国人対象 / 無料 / 秘密厳守 / 当日直接会場へ。 / 国分寺市国際協会 ☎042-325-3661
- 語りと音楽の会 10月4日(日)午後2時開演(1時30分開場) / 西国分寺小俣邸(国分寺市泉町3丁目) / 小泉八雲の雪おんなを語りとりードオルガンとガラスの打楽器で、川端康成の掌の小説より化粧、有難うを語りとピアノでおこないます。 / 50人 / 2,500円(茶菓子付) / 申し込みは、ともだちや・谷 ☎090-8492-1270
- オペラに於ける声楽家たち 10月7日(水)、11月4日(水)午前10時～正午 / 公民館貫井北分館 / 声楽家たちの役割の解説とオペラ歌手によるミニコンサート / 直井紀子さん(音楽指導員) / 30人(多数抽選) / 1,500円(2日間) / 9月25日までに、はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、はじめてオペラの会・大野雅弘 ☎184-0003緑町4-17-22 ☎090-6713-0617
- フリーマーケット出店募集 10月11日(日)午前9時～午後2時30分(雨天中止)にむさし小金井自動車教習所(緑町1-3-26)で開催するムサコフリーマーケットの出店者を募集します。 / 出店料=車出店500円、手持出店100円 / 応募者多数の場合は抽選 / 詳細はホームページ

- ジ(http://www.musako.co.jp/)で。 / 9月25日までに、電話で同教習所 ☎042-381-3321
- 東京学芸大公開講座「新多摩のすずめ—あなたの知らない多摩の魅力」 10月17日、11月7日、14日、21日、12月5日、いずれも土曜日午後1時～3時 / 多摩地域の自然や文化の特徴等について解説 / 椿真智子さん(同大学教授)ほか / 5,000円(全5回) / 詳細は同大学ホームページ(http://www.u-gakugei.ac.jp/seminar/2015/post-39.html)で。 / 同大学地域連携係 ☎042-329-7119

## スポーツ

- グラウンドゴルフ秋の大会 10月20日(火)午前9時～午後1時(雨天=27日) / 上水公園運動施設グラウンド / 市内在住の方 / 200円(当日納入) / 市グラウンドゴルフ連盟 / 9月29日までに、電話で

## 官公署 だより

- 全国地域安全運動市民のつどい 10月7日(水)午後2時～4時30分 / 小金井宮地楽器ホール / 10月11日～20日に実施される同運動のイベント。東京工学院専門学校演劇部による振込詐欺撃退演劇、三船和子歌謡ショー、ひったくり・子供に対する犯罪の防犯対策実演ショー等を開催。 / 当日直接会場へ。 / 小金井

- 同連盟・村杉 ☎042-301-7866
- ワンポイント水泳教室(土曜コース) 10月24日、31日、11月21日、12月5日、19日、いずれも土曜日午前9時～10時45分 / 総合体育館プール / クロールで25m以上泳げる方 / 30人(多数抽選) / 2,000円 / 10月5日(必着)までに、往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、体育協会「ワンポイント水泳教室土係」☎184-0001関野町1-13-1総合体育館内 ☎042-384-4001
- 第40回体育協会法人化記念レディースゴルフ大会 11月12日(木)午前7時50分集合 / 都ゴルフ倶楽部(山梨県) / 女性の方 / 30人(多数抽選) / 送迎あり / 3,000円(プレー代12,400円別途清算、キャディ・昼食付き) / 9月30日(必着)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を明記し、市ゴルフ協会・八十島 ☎184-0004本町6-14-28-1606 ☎090-2556-1873
- 警察署生活安全課 ☎042-381-0110
- 水道局を装った悪質な訪問業者に注意 水道局では、水道料金の集金、宅地内の漏水修理、給水管・排水管の清掃、口座情報の聞き出し等は行っていません。不審な場合は、身分証の提示を求め、勝手に作業させないでください。すぐに契約や支払いをせず、下記へご連絡ください。 / 東京都水道局多摩お客さまセンター ☎0570-091-101 = 日曜・祝日を除く午前8時30分～午後8時

## 三宅島「島コンツアー2015」

友好都市三宅島の男性と、島外在住の女性が出会うためのツアーです。  
**とき** 10月16日(金)～18日(日)  
**対象** 三宅島外に住む20歳以上の独身女性  
**定員** 25人  
**参加費** 20,000円  
**主催** プロジェクトチーム3PLAY  
 (三宅村ふれあい交流事業推進協議会)  
**その他** 10月上旬に説明会を都内にて実施します。  
**申込方法** 9月30日までに、ホームページ(http://miyake-shimakon.com/)で。  
**問合先** 三宅島観光協会 ☎04994-5-1144

# 催し

event

### 学び・くらし

**小金井 宮地楽器ホール**  
**〈小金井市民交流センター〉**  
**市内先行受付**

EXCITING  
 STAGE こがね  
 いゴスペルクリスマ  
 スコンサート

プロードウェイで活躍するシンガーたちの力強い歌声と美しいハーモニーが聴く者を圧倒します。  
**とき** 12月6日(日)午後3時開演  
**出演** ニューヨーク・ハイレム・シンガーズ  
**チケット料金** 一般4千500円、学生2千円

THE SUPER  
 PREMIUM  
 こがねニューイヤ  
 コンサート

ウィーンの名手たちによる本場の音楽をお楽しみください。  
**とき** 平成28年1月9日(土)午後2時開演  
**出演** ウィーン・リング・アンサンブル  
**チケット料金** S席7千円、A席6千円、学生2千円  
**◇共通◇**

同ホール大ホール  
**対象** 市内在住・在勤・在学の方  
**定員** 各30人(多数抽選)  
**その他** ▽座席位置の指定はできません。▽友の会の割引対象にはなりません。▽一般発売日は9月30日(水)から

です。▽未就学児の入場はできません。  
**申込方法** 9月17日～25日(必着)に、往復はがきに公演名・希望席種・希望枚数(1人2枚まで)・住所・氏名(ふりがな)・電話番号(市内在勤・在学の方は勤務先名または学校名を明記し、小金井 宮地楽器ホール「市内先行チケット係」☎184-0004本町6-14-45 ☎042-381-8099)へ。

市民が活躍する自主講座  
**〈かさね歌講座〉**  
 腹式呼吸とストレッチを組み合わせたストレッチアレスを重ねて歌う新しい合唱スタイルを学び、心を楽しく豊かな気持ちにします。  
**とき** 10月1日(木)、11月1日(日)、12月3日(木)いずれも午後3時～4時30分、午後7時～8時30分  
**ところ** 公民館貫井北分館北町ホール  
**講師** 藤田武志さん(歌手)  
**対象** 市内在住・在勤・在学の方  
**定員** 各回40人(申込順)  
**申込方法** 9月16日から、電話またはEメールで武石 ☎090-711888-7809-1 ☒ellabellavoce2014@gmail.com)へ。

市民講座  
**わがまち歴史散歩**  
**パート3**  
 自分の住む地域や多摩地域を実際に歩き、その今昔を見つめることで、改めてわがまちの魅力を確認合います。また、講義で知識を深めます。  
**とき** 10月10日、11月14日、12月12日、平成28年1月9日、いずれも土曜日午前10時～午後2時(全4回)  
**講師** 織壁哲夫さん、塚田善久さん(いずれも郷土研究家)  
**対象** 市内在住・在勤・在学で2時間程度歩ける方  
**定員** 20人(多数抽選)  
**参加費** 200円(入館料)  
**その他** 毎回お弁当、飲み物等を持参してください。  
**申込** 9月24日(必着)までに、往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を明記し、公民館東分館「歴史散歩係」☎184-0001-11東町1-39-1 ☎042-384-4422)へ。

わが国古来の伝統楽器、箏と尺八それぞれを親しむ講座です。講座では音譜の読み方から覚えて、合同発表会での演奏をめざします。  
**とき** ①尺八 10月7日、11月4日の毎週水曜日午後1時～3時(全5回) ②箏 10月17日、11月14日の毎週土曜日午後1時～3時(全5回)  
**ところ** 公民館緑分館  
**講師** ①千葉蘭山さん(新都山流大師範) ②櫻田伊星花さん(山田流箏曲教授)  
**定員** 各20人(申込順)  
**その他** 箏と尺八は貸し出しします。練習用の尺八が必要な方は3千円で購入できます。  
**申込方法** 9月15日から、電話で浜本 ☎0422-331-6706)へ。  
**◇共通◇**  
**問合先** 公民館本館 ☎042-383-11184)



**平成27年度小金井市芸術文化振興計画推進事業**  
**まちの宝物を探そう！**  
**ジヨグ&ウォーク**  
**その1**  
**参加者募集**

市内にある「まちの宝物」を探しながらジヨグとウォークを行います。見つけた宝物は、参加者で共有しマップを作ります。

見慣れた日常生活を新鮮なまなざしで見直し、暮らしを楽しむきっかけを探しませんか。

**とき** 9月26日(土) 午前9時~正午(雨天実施)

**集合場所** アートスポット シャトー2F(本町6-5-3 シャトー小金井2階)

**共催** 東京都、(公財)東京都歴史文化財団

**その他** ▽小学校4年生以下は保護者同伴 ▽既往症のある方は、事前に医師の診断を受けてください。

**申込方法** 9月24日までに、電話、ファクスまたはEメールで、住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号(未成年の場合は保護者の氏名・連絡先)をNPO法人アートフル・アクションへ。

**問合せ** 事業の内容についてNPO法人アートフル・アクション(☎FAX 050-3627-9531 月曜~金曜日 午前10時~午後5時、☎mail: @artfullaction.net)、芸術文化振興計画についてNPO法人アートフル・アクション(☎042-387-9022)

**清里山荘バスツアー**  
**信州りんご狩りと宝石庭園・太鼓ショー&清里高原めぐり**

清里山荘に宿泊する1泊2日のバスツアーです。ワイン工場や富岡製紙工場も見学します。

**とき** 11月4日(水) 午前7時30分サイクル事業所集合~5日(木)午後6時同所解散

**参加費** 市内在住・在勤・在学の方11万5千円、その他の方11万7千円(宿泊代、1日目昼・夕食代、2日目朝食代、バス代、保険代等)

**その他** ▽団体申込み受け付けます。団体の場合は、指定の集合場所へバスを配車することもできます。▽申込人数が15人以下の場合は運行を中止します。

**申込方法** 9月16日~10月15日に、電話で参加者全員の氏名・生年月日・年齢および代表者の住所・電話番号を清里山荘申込専用ダイヤル(☎0120-484-647)へ。

**問合せ** 清里山荘(☎0551-48-4649)



**コウカシタ創業スクール**  
**参加者募集**

経験豊富な講師陣から創業の基礎を学び、事業の設計図となるビジネスプランを、じっくり考える約3か月の集中プログラムを開講します。

詳しくは東小金井事業創造センターホームページ(☎http://ko-to.info)をご覧ください

**子どもおはなし会**

**とき** 10月3日、17日、31日、11月14日、28日、12月12日、いずれも土曜日午前10時~午後4時(全6回)

**ところ** 同センター(梶野町1-2-36)

**定員** 30人

**参加費** 3万200円

**その他** 本事業は特定創業支援事業です。

**申込** 同センターホームページまたは電話で、氏名(ふりがな)・電話番号・Eメールアドレスを同センター(☎042221-3112040)へ。

**子どもおはなし会**

**とき** 9月26日(土) ①午前10時30分~11時②11時~11時30分

**ところ** 公民館緑分館視聴覚室

**内容** おはなし①「きつねとぶどう」②「なつ梨とり」ほか

**対象** ①3歳以上の幼児と保護者②小学生

**協力** こがねいおはなしの会

**申込方法** 当日直接会場へ。

**問合せ** 図書館緑分室(☎042-387-7302)

**FC東京ホームゲーム(VS浦和レッズ)に無料招待!**

**とき** 10月24日(土) 午後2時キックオフ

**ところ** 味の素スタジアム(京王線飛田給駅徒歩5分)

**対象** 市内在住の小学生と保護者

**定員** ペア10組(大人1枚・子ども1枚。ホーム自由席)

**10月のスポーツ個人利用開放校**

市民スポーツの振興と体力づくりを目的に、市立の学校施設(体育館ほか)を広く市民の皆さんに開放しています。種目は、左表のとおりです。

種目	ところ	曜日	時間	実施日
卓球	緑小	日	午後1時~4時	11・18日
剣道	前原小	水	午後6時~9時	7・14日
バドミントン	本町小	日	正午~午後3時	4・11・18日
柔道	一中	金	午後7時~9時	2・9・16日

席。多数抽選)

**その他** ▽重複申込は無効です。▽当選発表は、返信はがきでお知らせします。

**主催** FC東京

**申込方法** 9月25日(必着)までに、往復はがきに観戦希望者2人の住所・氏名・電話番号・子どもの学校名・学年を明記し、生涯学習課スポーツ振興係「AJINOMOTO Day親子観戦」招待係(☎042-388-12462)へ。

**問合せ** FC東京(☎03-3635-8985)、生涯学習課スポーツ振興係(☎042-388-12462)

**第3回 小金井市民文化祭**  
**10月2日(金)~25日(日)**

市民の皆さんによる手作りの文化の祭典です。下表のとおり、市内各地の会場で開催を凝らしたさまざまな催しを行いますので、ぜひ、お越しください。

**主催** 小金井市民文化祭実行委員会

**問合せ** 同実行委員会・並木(☎042-384-9064)、展示発表については渡辺(☎090-4126-7044)

**展示発表**

小金井 宮地楽器ホール 市民ギャラリーほか

**10月2日(金)~5日(月)**

10:00~17:00 書道展

**10月9日(金)~12日(祝)**

10:00~17:00 作品展(書道、水墨画、絵画、写真、布絵、押し花絵、電子工作、パンフラワー、布人形、シャドーボックス、和服地リメイク作品、トルペイント等)

**いろいろな体験コーナー**

小金井 宮地楽器ホール 小ホール

**10月10日(土)**

11:00~12:00 みんなで歌おう「童謡・唱歌等」(歌唱指導あり)

13:00~16:00 認知症をぶっ飛ばせ「認知症なんて怖くない」=主催は特別企画ピンシャンコロリ研究会。講師は長谷川浩さん(杏林大学医学部准教授)、斎藤寛和さん(小金井市医師会会長)

**10月11日(日)**

11:00~17:00 ロボット遊園地「ロボットを見てふれてみよう」=東京農工大学ロボット研究会(RUR)

**10月12日(祝)**

10:00~16:00 押し花を楽しもう「押し花ポストカード」=午前10時、11時、午後1時、2時、3時(各回10人。当日先着順)

小金井 宮地楽器ホール スペースN

**10月10日(土)**

10:00~17:00 囲碁教室「囲碁の世界にふれてみよう」=大垣九段による多面打ち指導

**10月11日(日)**

10:00~16:00 こがねい郷土かるたで遊ぼう

**10月12日(祝)**

14:00~15:30 お花を一輪編みませんか=各回5人(当日先着順。見学可)

**その他**

小金井 宮地楽器ホール 練習室2・3

**10月4日(日)**

13:30~16:00 俳句大会

**公民館東分館**

**10月18日(日)**

9:00~17:00 囲碁大会

**江戸東京たても園内**

**10月17日(土)・18日(日)**

いけ花と茶席のつどい  
 茶席は葉子がなくなり次第終了します。  
 ▷ いけ花(17日=9:30~16:30、18日=9:30~15:30)  
 ▷ 茶席(17日=10:00~16:00、18日=10:00~15:00)

**特別公演**

小金井 宮地楽器ホール 大ホール

**10月25日(日)**

こがねいガラ・コンサート2015=有料公演です。詳細は同ホール(☎042-380-8099)へお問い合わせください。

**出演発表**

小金井 宮地楽器ホール 大ホール

**10月10日(土)**

10:05~ フラ(ダンス)

11:00~ ピアノ独奏

11:30~ ハンドベル演奏

12:15~ フラダンス

12:30~ ハーモニカ合奏

13:15~ 合唱

13:30~ カラオケ

14:15~ ブルーグラス&カントリー歌と演奏

15:00~ シャンソン(ピアノ、ベース、ドラム)

15:55~ フラダンス

16:25~ 歌・コーラス(ピアノ・ギター)

16:55~ 箏・三絃・尺八の合奏

17:50~ 箏・三絃・尺八の合奏

18:45~ ロックバンド

19:15~ ヒップホップダンス

**10月11日(日)**

10:00~ ハンドベル演奏

10:45~ 吹奏楽

11:30~ 阿波踊り

11:45~ カラオケ、歌謡

12:30~ 叙情歌・ポップス・海外の歌

13:15~ ハワイアン演奏とフラダンス

14:10~ 新舞踊

15:05~ マンドリン・ギターの合奏

16:00~ コーラス

16:30~ 新舞踊

17:00~ ピアノ演奏

17:55~ さまざまなジャンルの生演奏

18:50~ オーケストラ演奏

**第3回 小金井市民文化祭**  
**10月2日(金)~25日(日)**

種目	ところ	曜日	時間	実施日
卓球	緑小	日	午後1時~4時	11・18日
剣道	前原小	水	午後6時~9時	7・14日
バドミントン	本町小	日	正午~午後3時	4・11・18日
柔道	一中	金	午後7時~9時	2・9・16日

種目	ところ	曜日	時間	実施日
10:00~	粋な江戸の踊り			
10:45~	ストリートダンス			
11:15~	キッズダンス			
12:10~	ハーモニカ合奏			
12:40~	民謡三味線合奏			
13:10~	楽器伴奏で全員歌う			
13:40~	歌、コーラス、踊り			
14:35~	フラ			
14:55~	バレエ			
15:25~	ハワイアンフラ・ウクレレ&コーラス			
16:20~	ジャズダンス			
16:50~	ダンス			
17:20~	三味線と唄と踊り			
18:15~	バレエ			
18:40~	ストリートダンス			
18:55~	クラシックバレエ創作作品			





## 3Rはごみを減らすキーワード

買い物や食事など、生活をする中でごみは必ず発生し、ごみを処理するために、石油などの資源を消費しています。また、資源化できないごみを最終処分場に埋め立てられる量にも限りがあります。

大量生産や大量消費、大量廃棄に支えられた社会経済・ライフスタイルを見直し、限りある資源を大切に使い、環境への負荷の少ない持続可能な循環型社会を形成することが重要です。そのためには、私たち一人ひとりがごみの減量・資源

化の推進に向けた取り組みを実践していくことが大切です。

ごみを減らすキーワードは「3R（スリーアール）」です。

ごみになるものを元から減らす「リデュース（Reduce）＝発生抑制」、使えるものは何度でも使う「リユース（Reuse）＝再使用」、資源になるものを捨てずに再生利用する「リサイクル（Recycle）＝再生利用」の頭文字の“3つのR”をとって作られた言葉です。

### 1 Reduce (リデュース) 発生抑制

ごみになるものを元から減らすこと

- ▷ 生ごみはギュッと絞って水切りを
- ※ 生ごみは大量の水分を含んでいます。水切り袋やトレイなどを使用し、ごみ出し前に水切りへのご協力をお願いします。
- ▷ 買い物はマイバッグを利用する
- ▷ 買いすぎない
- ▷ 過剰な包装は断る
- ▷ 使い捨てのものは使わない
- ▷ 必要のないものはもらわない



### 2 Reuse (リユース) 再使用

使えるものは何度でも使うこと

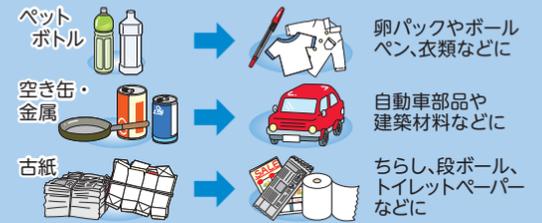
- ▷ リサイクルショップ、フリーマーケットを利用する
- ▷ 必要としている周りの人に使ってもらう
- ▷ プリントやちらしの裏はメモ用紙に使う
- ▷ 古いタオルをぞうきんに作り直す
- ▷ 壊れたものは直して使う



### 3 Recycle (リサイクル) 再生利用

資源になるものを捨てずに再生利用すること

市で集めた資源物はこのようにリサイクルされます。



身近のちょっとした工夫で無理をせずにごみを減らせます。（4面に「くるカメ大作戦チェックリスト」を掲載しています。いくつかあてはまるかチェックしてみましょう。）

## リデュース リユース リサイクル

スマートフォンやタブレットに無料でダウンロードできる。

「ごみ分別アプリ」よ！

3

困ったな、ごみ・リサイクルカレンダーがボロボロになっちゃった。ごみを出す日がわからないよ…

1

ごみの収集日をお知らせするアラート機能もあるし、もう出さなくてもいいね！

4

あれっ？ くるカメくん！

カレンダーのほかに、ごみの分別方法や収集日が分かるとっても便利なものがあるのを忘れたの？

2

市役所に新しいカレンダーをもらいに行こう！



とっても便利！ ごみ分別アプリ



### ごみ分別アプリ配信

市では、市民の皆さんがスマートフォンでごみの分別方法や収集曜日などを確認できるごみ分別アプリを配信しています。

このアプリは、ごみの収集日やごみの分別、ごみの出し方など、ごみに関するさまざまな情報を提供する、とても便利なアプリです。

端末のQRコード読み取りリーダーを使用し、ダウンロ

ード用のページからアプリをダウンロードしてください。無料でダウンロードできます。iOS版（iPhoneやiPadなど）とAndroid版（Android携帯、Androidタブレットなど）で、それぞれダウンロード方法が異なります。

※ このアプリはスマートフォン向けのアプリで、市内在住・在勤の方を対象としています。

※ 通信料は利用者の負担となります。



iOS版



Android版



# 枝木・雑草類・落ち葉の出し方について 枝木は1束、雑草類は1袋、落ち葉は3袋から申し込みが必要です

市では、燃やすごみの減量・資源化の推進を目的として、家庭で剪定した枝木・雑草類・落ち葉を申込制により、無料で回収し、その全量を資源化処理しています。平成26年度の回収量は957tで、平成25年度の回収量967tに対して、10tの減少となりました。

本市は、燃やすごみの処理を多摩地域の各団体をお願いしており、施設周辺にお住まいの皆様および関係者の皆様へのご負担を軽減するため、さらに燃やすごみの減量に努めていくことが必要です。引き続き、枝木・雑草類・落ち葉の分別を徹底し、回収にご協力をお願いします。

①枝木（1束から） 直径30cm以内 長さ1m以内 太さ15cm以内 ※ 45ℓ以内の透明または半透明の袋を使用し、土や泥は落としてください。

②雑草類（1袋から） ※ 2袋以下の落ち葉でも、申し込みがあった場合は資源化処理しています。

③3袋以上の落ち葉 ※ 45ℓ以内の透明または半透明の袋を使用し、土や泥は落としてください。

落ち葉（2袋以下） ※ 45ℓ以内の透明または半透明の袋を使用

申し込み不要  
燃やすごみの日に出すことができます。  
※ 2袋以下の落ち葉でも、申し込みがあった場合は資源化処理しています。

焼却処理

【回収できないもの】  
▷ 造園業者などの専門業者に依頼し、剪定したもの  
▷ 枝木・雑草類・落ち葉以外のものが混入しているもの

【注意】  
雑草と落ち葉は同じ袋に混ぜて入れることができます。ただし、雑草が多く占める場合は1袋からの申し込みになります。また、落ち葉が多く占める場合は3袋以上からの申し込みになります。

## 申し込み必要 ※ 数量制限なし（事業所を除く）

粗大・枝木受付センター  
☎042-387-9829  
月～金/8:30～17:15  
土・日・年末年始は休み ※祝日は受付可  
FAX 042-387-0444  
24時間受付可

◆ 住所・氏名・電話番号・回収日・回収量を明記し受付センターへ送信  
◆ 申し込み受理の返信をご希望の方はFAX番号と「返信希望」も明記してください

申し込み締め切り  
回収日の前日正午まで

※ ただし、月曜日の回収地区は、その前の金曜日正午まで

地区	回収日
中央線北側 本町3・4・5丁目 貫井北町全域 緑町4・5丁目 本町2丁目	水
中央線南側 緑町1・2・3丁目 桜町全域 梶野町全域 関野町全域	木
中町3・4丁目 本町1・6丁目 貫井南町3丁目	月
貫井南町1・2・4・5丁目 前原町全域	火
東町全域 中町1・2丁目	金

※ 祝日も回収を行っています。

電子申請  
東京都および都内の区市町村が共同で運営する「東京共同電子申請・届出サービス」を利用した電子申請サービスにより申請していただけます。  
▷ パソコン用URL <http://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/navi/index.html>  
▷ 携帯電話用URL <http://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/>



QRコード

## 堆肥などの資源としてリサイクルしています



## 夏休み生ごみ投入リサイクル事業の報告

学校の夏休み期間中、市内の小・中学校に設置している電動生ごみ処理機を有効利用するため、夏休み生ごみ投入リサイクル事業を実施しました。

今年度の実施校は10校で、猛暑の中、投入管理のボランティア活動にご協力いただいた方は113人、投入者延数は1,989人でした。その結果、地域の皆さんの着実な取り組みにより1か月間で約2.7tの燃やすごみを減量することができました。（下表）

今年度は、各実施校で参加者に対し、家庭での生ごみの水切り徹底の呼びかけなどを行いながら、燃やすごみの減量に取り組みました。  
ご参加いただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。

### 食品リサイクル堆肥を無料配布

投入された生ごみは、電動生ごみ処理機で乾燥処理した後、食品リサイクル堆肥に加工され、市民の皆さんに無料配布しています。

配布は、毎週金曜日午後1時～2時（祝日を除く）に、リサイクル事業所裏（中町3-19-16）で行っています。  
ぜひ、家庭菜園などでお試ください。



生ごみ処理機への投入の様子

## 土曜日に生ごみ投入リサイクル事業を実施

市内の小・中学校では、毎週土曜日に、学校に設置している電動生ごみ処理機を利用した生ごみ投入リサイクル事業を、市民の自主的な取り組みとして実施しています。家庭で出る生ごみを投入することができますので、ぜひ、ご利用ください。

実施時間・場所	時間	その他
第一小学校 第三小学校 前原小学校 緑小学校 南小学校	毎週土曜日 午前9時～10時	食用廃油
第一中学校 第二中学校	毎週土曜日 午前10時～11時 毎週土曜日 午前9時～10時	食用廃油

また、投入管理のボランティア活動にご協力いただける方を随時募集しています。詳しくは、お問い合わせください。

その他

▷ 投入できる生ごみは、食品廃棄物に限ります。ただし、貝殻など硬い物は投入できません。  
▷ 生ごみは、十分に水切りをしてから投入してください。天日干ししたものや風で乾燥したものなども投入できます。

▷ 左表の場所・時間でも食品リサイクル堆肥を無料配布しています。

問合せ ごみ対策課清掃係 ☎042-387-9835

## 平成26年度 廃棄物会計

# ごみ・資源物処理経費に総額約26億1,107万円

市民1人当たり 2万2,265円  
1世帯当たり 4万5,564円

平成26年度にごみ・資源物の処理にかかった経費は、総額で約26億1,107万円でした。これは、本市の平成26年度一般会計決算の約7.1%、市税収入の約12.6%になります。平成26年度のごみ・資源物の総排出量は26,789tで、1kg当たり97.5円となり、市民1人当たりで見ると2万2,265円、1世帯（平均約2.0人）当たり4万5,564円になります。

歳入総額は約4億3,085万4千円  
ごみ・資源物の処理に係る歳入は、約4億3,085万4千円でした。これは、ごみ・資源物処理経費総額の約16.5%に当たります。歳入のうち、家庭系ごみ処理手数料は約2億8,325万7千円、粗大ごみ処理手数料は約3,185万3千円でした。

環境基金について  
環境基金は、ごみ処理施設の整備や新たなごみ減量施策、環境保全事業の充実などに充当するため設置しているものです。平成26年度は環境基金に5億円が積み立てられました。内訳は、家庭系ごみ処理手数料収入約2億8,325万7千円の約25%に当たる約7,081万4千円、一般財源から約4億2,918万6千円です。

	平成26年度	平成25年度
その他	342万円	377万8千円
埋立・エコセメント化処理	2億1,664万2千円	2億4,912万6千円
選別等処理	1億4,272万3千円	1億3,675万6千円
古紙・布	284万1千円	263万5千円
びん	3,484万7千円	3,345万1千円
空き缶・金属	3,298万1千円	3,110万円
ペットボトル	2,618万1千円	2,499万5千円
拠点回収	434万4千円	408万1千円
可燃粗大・布団	1,049万8千円	1,043万8千円
剪定枝・乾燥生ごみ	3,103万2千円	3,005万6千円
不燃系ごみ破砕等処理	4億9,876万1千円	4億8,575万5千円

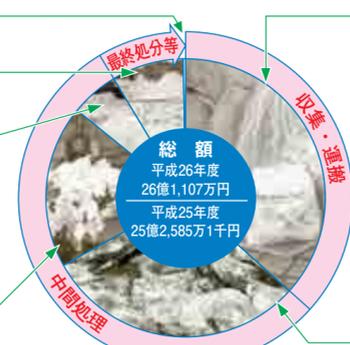
### 資源化処理にも多額の経費が使われます

平成26年度に資源化処理（資源物の収集、資源物・燃やさないごみ・プラスチックごみなどの資源化）にかかった経費は、約7億3,816万円（ごみ・資源物処理経費総額の約28.3%）でした。限りある資源を有効活用するため、資源物を分別することはもちろん大切です。しかし、その処理には多額の経費が使われます。そのことから、まずはごみになるものを元から減らす発生抑制に取り組むことが重要です。

### まずは発生抑制に取り組んでください

- ▷ 日常生活の中で実践できる、代表的な発生抑制の取り組みを以下に紹介しますので、最優先での取り組みをお願いします。
- ▷ 生ごみの水切りを徹底する
- ▷ マイボトル、マイバッグを持参する
- ▷ 余分なものは買わない
- ▷ 過剰包装やダイレクトメールは断る
- ▷ 食材は作りすぎない、使い切る

そして、発生抑制に取り組んだ後に、使えるものは何でも使うリユース（再使用）、分別の徹底により資源になるものを捨てずに再生利用するリサイクル（再生利用）へ取り組むことも大切です。引き続き、発生抑制を最優先としたごみの減量・資源化の推進へのご理解・ご協力をお願いします。



1t当たりの処理経費

種別	処理経費
燃やすごみ	10万524円
燃やさないごみ	17万1,893円
粗大ごみ	11万666円
プラスチックごみ	18万7,047円
有害ごみ	16万8,454円
古紙・布	12万3,169円
古紙・布	3万2,951円
びん・スプレー缶	6万5,877円
空き缶・金属	17万8,732円
ペットボトル	25万5,767円
拠点回収	15万7,366円
剪定枝・乾燥生ごみ	11万6,610円
集団回収	1万5,041円

ごみ・資源物の処理に係る歳入内訳

	平成26年度	平成25年度
家庭系ごみ処理手数料	2億8,325万7千円	2億8,325万7千円
事業系ごみ処理手数料	2,478万7千円	2,478万7千円
自家搬入ごみ処理手数料	1,583万5千円	1,583万5千円
粗大ごみ処理手数料	3,185万3千円	3,185万3千円
可燃・不燃ごみ有価物売り払い収入	5,041万4千円	5,041万4千円
その他	2,470万8千円	2,470万8千円

	平成26年度	平成25年度
収集運搬	9億5,778万4千円	9億1,197万1千円
燃やすごみ	3億4,436万9千円	3億3,033万7千円
燃やさないごみ	5,647万6千円	5,416万8千円
粗大ごみ	4,869万2千円	4,673万円
プラスチックごみ	1億97万3千円	9,686万8千円
古紙・布	1億6,603万4千円	1億5,926万2千円
びん・スプレー缶・有害ごみ	3,437万9千円	3,296万円
空き缶・金属	3,859万5千円	3,701万円
ペットボトル	5,790万3千円	5,553万7千円
拠点回収	454万9千円	424万4千円
剪定枝・乾燥生ごみ	8,207万9千円	7,194万5千円
集団回収	2,373万5千円	2,291万円

	平成26年度	平成25年度
焼却処理	7億9,174万円	7億3,846万5千円

処理するのにどれくらいかかるのか？

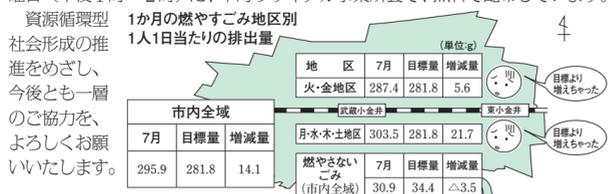
- 燃やすごみ (1kg) → 100.5円
- 燃やさないごみ (1kg) → 171.9円
- プラスチックごみ (1kg) → 168.5円
- 古紙・布 (1kg) → 33.0円
- びん・スプレー缶 (100g当たり) → 6.6円
- 缶 (50g) → 8.9円
- 2ℓペットボトル (75g) → 19.2円

## ごみ減量大作戦!!!

市長からのお依頼  
ごみ減量大作戦!!!  
ありがとうございます。7月分の燃やすごみ1人1日当りの排出量は、295.9gとなり、目標値（281.8g）を約14.1g上回る結果となりました。これは、割りほし約2膳分の重さにあたります。

今年も学校が夏休みの間、家庭から排出される生ごみを、小・中学校に設置されている電動生ごみ処理機を使用して処理する「夏休み生ごみ投入リサイクル事業」が、10校で実施されました。私も、実施している全校を回り見学させていただきました。猛暑の中を、地域のボランティアの方々や代で投入管理を行っており、また、多くの方が生ごみ投入に参加してくださいました。ご協力いただいた方々に感謝申し上げます。「夏休み生ごみ投入リサイクル事業」は終了しましたが、学校給食のない土曜日を利用して、継続して生ごみ投入リサイクル事業を実施している学校もあります。

生ごみ処理機を使用すると、生ごみの減量につながります。家庭用、事業用生ごみ処理機を使用している方々も含め、燃やすごみを減らし、生ごみを堆肥化しようとする取り組みへのご協力に、感謝申し上げます。電動生ごみ処理機（乾燥型）を利用した生ごみ乾燥物は、市に申し込みをすることで、無料で戸別回収することができます。これらを使用して製造された食品リサイクル堆肥は、毎週金曜日（午後1時～2時）に、中町リサイクル事業所裏で、無料で配布しています。



## 可燃ごみ処理の支援に深く感謝申し上げます

平成19年3月末に、老化に伴い本市の可燃ごみを焼却処理していた二枚橋衛生組合の全焼却炉の運転を停止したことから、市内から発生する可燃ごみは、平成19年4月より、その全量を多摩地域の各団体の焼却施設で処理していただいています。平成26年度のごみ処理については、多摩川衛生組合（構成市：稲城市、狛江市、府中市、国立市）、国分寺市、昭島市および西多摩衛生組合（構成市：青梅市、福生市、羽村市、瑞穂町）の焼却施設で処理をしていただきました。施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様へ厚く御礼申し上げます。

また、平成27年度のごみ処理については、多摩川衛生組合、国分寺市、昭島市および西多摩衛生組合からご支援をいただいております。ご支援をいただいております。施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様へ重ねて感謝申し上げます。

可燃ごみの処理については、日野市、国分寺市および小金井市でごみ処理施設の設置および運営を共同で行うことを目的とした一部事務組合「浅川清流環境組合」を平成27年7月1日に設立し、新可燃ごみ処理施設の平成31年度中の稼働をめざして事業を進めています。本市では、循環型社会の形成に向けて、発生抑制を最優先とした3Rの推進に向けた施策に取り組んでいますが、新可燃ごみ処理施設が稼働するまでの間、可燃ごみの処理を多摩地域の各団体をお願いしなければなりません。市民の皆さんには、ご支援をいただいている施設周辺にお住まいの皆様ならびに関係者の皆様へのご負担を軽減するため、引き続き、発生抑制を最優先とした3Rの推進へのご理解・ご協力をお願いします。

平成27年度のごみ処理の支援先

支援先	支援量
多摩川衛生組合	6,000 t
国分寺市	3,600 t
昭島市	2,000 t
西多摩衛生組合	2,000 t
合計	13,600 t

リデュース リユース リサイクル

# 生ごみ減量化処理機器購入費補助制度のご利用を

市では、燃やすごみの減量と資源循環型社会形成の推進を目的に、生ごみ減量化処理機器購入費補助制度を実施しています。多くの市民の皆さんにご理解・ご協力をいただき、制度を利用していただいています。

家庭用生ごみ減量化処理機器購入費補助の申請件数は、平成26年度は270件

で、平成25年度の265件と比べて、5件増加しました。

本市ではさらなる燃やすごみの減量に努めていくことが必要となります。今後も発生抑制を最優先としたごみの減量や分別の徹底にご理解・ご協力をお願いします。

## 家庭用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度

**対象** 市内在住で、新たに生ごみ減量化処理機器を購入し、使用する方  
※ 以前補助を受けた方は、家庭用電動生ごみ処理機および家庭用手動かくはん式生ごみ処理機は購入後5年、生ごみ堆肥化容器は購入後3年を経過した場合に対象となります。

**補助金額** 購入金額（消費税含む）の5分の4（100円未満の端数は切り捨て）以内で各機種ごとの補助上限額までとします。販売店などが行っているポイントやクーポンなどの割引分およびキャッシュバック分を除いた、購入者が実際に負担した金額が基準となります。配送費は補助の対象になりません。

- ▷ 家庭用電動生ごみ処理機=50,000円まで
- ▷ 家庭用手動かくはん式生ごみ処理機=30,000円まで
- ▷ 生ごみ堆肥化容器=8,000円まで

**例** 50,000円の家庭用電動生ごみ処理機を購入した場合、40,000円（購入金額の8割）は市で補助され、10,000円が自己負担額となります。

**申請について** 事前申請が必要となります。処理機器を購入する前に必ずごみ対策課までご連絡ください。

※ 市の承認前に処理機器を購入した場合、補助の対象になりませんのでご注意ください。

**その他** ▷申請額が予算額に達した時点で受け付けを終了します。▷補助を受けた方を対象に、後日アンケート調査などを実施する場合がありますので、ご協力をお願いします。



## 家庭用生ごみ減量化処理機器タイプ別特徴

タイプ	処理方式	特徴
家庭用電動生ごみ処理機	乾燥型	▷ 使用方法は比較的簡単。 ▷ 機器がコンパクトで、スペースをとらない。 ▷ 乾燥物の取り出しが必要。 ▷ 熱によって乾燥処理するため、電気代がかかる。
	バイオ型	▷ 上手に使用すると、生成物の取り出しがない。 ▷ 定期的に菌床を交換する必要がある。 ▷ 他タイプと比べ大きく、屋外用として販売されている機種が多い。
家庭用手動かくはん式生ごみ処理機	手動で生ごみをかくはんさせ、微生物を利用し発酵分解することで、容量を減少させる。	▷ 上手に使用すると、生成物の取り出しがない。 ▷ 機器がコンパクトで、スペースをとらない。 ▷ 電気代がかからない。 ▷ 価格が安い。 ▷ かくはんを手動で行う。 ▷ 定期的に菌床を交換する必要がある。
生ごみ堆肥化容器	微生物を利用し、生ごみを発酵分解することで、容量を減少させるとともに堆肥化する。	▷ 電気代がかからない。 ▷ 価格が安い。

※ 家庭用電動生ごみ処理機（乾燥型）をご利用の方には、生ごみ乾燥物の戸別回収（無料）を実施しています。事前の申し込みが必要となりますので、詳しくは、お問い合わせください。家庭用電動生ごみ処理機（乾燥型）のうち、温風式については、生成物の乾燥が不十分であり、堆肥化に適さないことが判明しました。平成28年度から、温風式を新規で購入された方は、生ごみ乾燥物の戸別回収の対象となりませんので、ご注意ください。

## 大型生ごみ減量化処理機器購入費補助制度

**対象** 町会、自治会、集合住宅管理組合など、地域においておおむね20世帯以上の家庭などで構成される団体

**補助金額** 大型生ごみ減量化処理機器の購入に要した本体価格および設置費用の5分の4に相当する額。100万円を限度額とします。

※ 大型生ごみ減量化処理機器をご利用の方は、生ごみ乾燥物の戸別回収（無料）の対象となります。詳しくは、お問い合わせください。

## 事業用生ごみ減量化処理機器購入費補助制度

**対象** 市内に事務所または事業所を有し、新たに生ごみ減量化処理機器を購入・設置し、使用する方

**補助金額** 購入金額（消費税含む）の2分の1（100円未満の端数は切り捨て）以内で100万円を限度とします。購入者が実際に負担した金額が基準となりますので詳しくは、お問い合わせください。

問合せ ごみ対策課清掃係 ☎042-387-9835

リデュース リユース リサイクル

# ぐるカメ大作戦 チェックリスト（買い物編）



生活していくうえで、ごみは必ず発生しますが、身近にあることを工夫すればごみを減らすことができます。買い物をする時ごみを減らす取り組みはたくさんあります。また、取り組みれば節約にもつながります。いくつあてはまるかチェックしてみましょう。

### リデュース (Reduce) = 発生抑制

ごみになるものを元から減らすこと

- 買いすぎない（量り売りやばら売りで必要な分を買う）
- マイバッグを持ち歩き、レジ袋は断る
- 過剰な包装は断る
- 使い捨て商品は買わない
- シャンプーなどは詰め替え商品を買う

### リユース (Reuse) = 再使用

使えるものは何度でも使うこと

- 繰り返し使える商品を選ぶ
- 長く使える商品を選ぶ（壊れたら修理して大事に使う）
- フリーマーケットやリサイクル事業所、リサイクルショップを利用している



0～3個  
チェックの  
あなたは…

ごみを減らす初心者だギッ。  
マイバッグの持参や  
買いすぎないなど、  
まずは身近なことから  
始めるギッ！



4～7個  
チェックの  
あなたは…

なかなかやるじゃないか…  
だが、もっと取り組みば  
ごみも減り、  
節約もできるぞ～  
グッ！



8個以上  
チェックの  
あなたは…

ごみを減らす  
スペシャリスト！  
そして買い物上手！  
今のライフスタイルを  
続けていこう！

### リサイクル (Recycle) = 再生利用

資源になるものを捨てずに再生利用すること

- 再生利用商品を選ぶ
- 牛乳パック、食品トレイ、ペットボトルなどは販売店の店頭回収を利用する

みなさんはいくつチェックができましたか？あまりチェックがつかない方は、まずは身近でごみを減らすことにはないか考え、積極的に取り組んでいきましょう。たくさんチェックがつかない方は、今後もごみを出さないライフスタイルを継続していきましょう。また、家族の人や周りの人たちと一緒に、ごみの減量について考え、取り組んでいくことも大切です。おうちの中や買い物だけでなく、ふだんの暮らしの中でごみを手軽に減らす取り組みはたくさんあります。

ぐるカメ大作戦チェックリストは市ホームページでも随時公開します。今回だけでなく、継続してチェックすることで、ごみの減量についての意識が高まり、ごみを出さないライフスタイルの継続にもつながります。